



10月18日、「小学校連合運動会」が開催されました
<IIMUROGLASS市民スポーツセンター>にて



公明党 三谷 小鶴

小・中学生の読書意欲を高めるよう読書通帳の導入を

●教育環境の充実について

Q 小・中学生の読書意欲を高めるため、借りた本の日付やタイトルを記載できる読書通帳の導入を考えないか。

A 今年度、全小・中学校に導入した蔵書管理システムは、貸出冊数の集計などもデータに残すことができ、卒業時に渡すこともできるため、読書通帳と同様の効果が期待できると考えている。

●健康寿命延伸の取り組みについて

Q 若い世代の女性は乳がん検診を受ける機会が少なく、早期発見するには自己検診が重要になる。意識向上と啓発につながるため、自己検診のセルフチェックをホーム

ページに掲載しないか。

A 乳がんの発見には1か月に1回程度の定期的な自己検診が有効と言われており、乳房自己検診方法の案内が用意でき次第、ホームページに掲載し、周知していく。

●「都市鉱山からつくる!みんなのメダルプロジェクト」について

Q 使用済み小型家電に含まれている有用な金属をリサイクルし、東京オリンピックメダルを作成する取り組みに、市民の参加を呼び掛けては。

●野良猫の対策について

Q 野良猫を捕まえて、不妊・去勢手術を行っているボランティアの方々が、10月にボランティア団体として正式に登録を行い、新たに活動を開始することだが、支援を考えてはどうか。

A 同団体の活動状況を確認しながら、市の不妊・去勢手術費用の助成や他の補助制度の情報を提供するなど、活動を支援していく。

●組合設立後、実際に区画整理事業を進めるためには、事業協力者が、業務代行者となる必要があると思うが、そのための手続きと時期は。

A 事業協力者が業務代行者としての能力を有する企業である場合は、事業認可前に業務代行予定者として準備会と協定を交わし、事業認可後に業務代行者として正式に組合と契約をする。

●区画整理を行う際の費用負担について

Q 先般、市内で一般的にごみ屋敷といわれる家で火災が発生した。ごみ屋敷は、法律に規制がないため早急に対応が必要だと思うが、新たに条例を制定しないか。

A 現状では条例制定は考えていないが、自治会や民生委員から情報をいただき、関係各課と連携してきれいなまちづくりを推進することも必要があれば居住者に生活支援を行っていききたい。

●保護者負担経費について

Q 中学校入学時の制服代や指定運動着代、教材代などが高値で、学校間に格差があると思うが、保護者の負担経費は適正化を図っているか。

A 教育委員会では、市内小・中学校で不適切な業者選定や物品購入がないか毎年調査している。各学校で定期的に見直しや検討も行っており、おおむね適切と捉えている。

●中学校の武道(柔道)指導について

Q 中学校の武道では、安全対策と指導の充実のため武道安全指導員を配置しないか。

A 武道の授業は、年間6時間から8時間程度しかなく、雇用期間が確保できないため、現在、配置は考えていない。



志政あやせ 齊藤 慶吾

県や地域と連携し野良猫への対策を行わないか

●相談や苦情を受ける厚木保健福祉事務所大和センターと情報を共有し、行政ボランティア団体、地域が一体となり野良猫対策をしないか。

A 動物に関する相談や苦情などは同センターへ寄せられ

●社会問題化するごみ屋敷について

Q 現状では条例制定は考えていないが、自治会や民生委員から情報をいただき、関係各課と連携してきれいなまちづくりを推進することも必要があれば居住者に生活支援を行っていききたい。

●区画整理を行う際の費用負担について

Q 先般、市内で一般的にごみ屋敷といわれる家で火災が発生した。ごみ屋敷は、法律に規制がないため早急に対応が必要だと思うが、新たに条例を制定しないか。

A 現状では条例制定は考えていないが、自治会や民生委員から情報をいただき、関係各課と連携してきれいなまちづくりを推進することも必要があれば居住者に生活支援を行っていききたい。

●保護者負担経費について

Q 中学校入学時の制服代や指定運動着代、教材代などが高値で、学校間に格差があると思うが、保護者の負担経費は適正化を図っているか。

A 教育委員会では、市内小・中学校で不適切な業者選定や物品購入がないか毎年調査している。各学校で定期的に見直しや検討も行っており、おおむね適切と捉えている。

●中学校の武道(柔道)指導について

Q 中学校の武道では、安全対策と指導の充実のため武道安全指導員を配置しないか。

A 武道の授業は、年間6時間から8時間程度しかなく、雇用期間が確保できないため、現在、配置は考えていない。

●災害時の避難について

Q 避難行動要支援者に対する、支援者の確保ができていないと聞くが、現状を市はどう考えるのか。

A 介護が必要な方への支援者を確保するため、ケアマネージャーやホームヘルパーなどの連携を考えている。地域の個別支援体制を確立するため、制度のさらなるPRが必要であり、積極的に取り組むたいと考えている。

●水害対策で設置しているライブカメラの画像を、プライバシーに配慮した画像に改善しないか。

A 解像度を下げると、夜間や水害時に画像が見えづらくなる恐れがあり、市民の安



志政あやせ 古市 正

中学校入学時に必要な経費の適正化を図らないか

●保護者負担経費について

Q 中学校入学時の制服代や指定運動着代、教材代などが高値で、学校間に格差があると思うが、保護者の負担経費は適正化を図っているか。

A 教育委員会では、市内小・中学校で不適切な業者選定や物品購入がないか毎年調査している。各学校で定期的に見直しや検討も行っており、おおむね適切と捉えている。

●中学校の武道(柔道)指導について

Q 中学校の武道では、安全対策と指導の充実のため武道安全指導員を配置しないか。

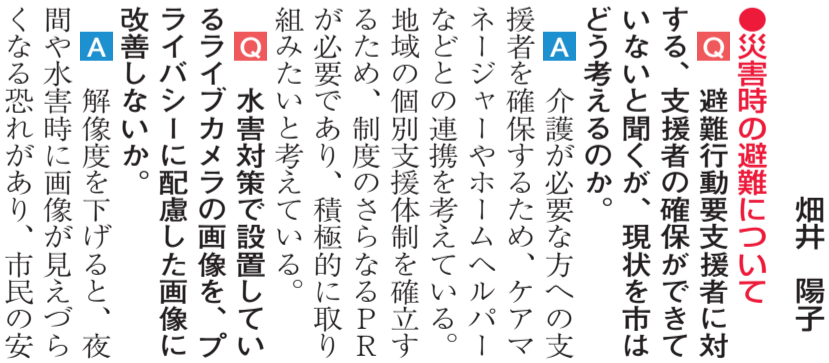
A 武道の授業は、年間6時間から8時間程度しかなく、雇用期間が確保できないため、現在、配置は考えていない。

●綾瀬スポーツ公園駐車場の有料化について

Q 綾瀬スポーツ公園駐車場有料化を検討していると聞くが、料金をどう設定するか。

A 当該公園と隣接し、一つの公園として利用されている大和ゆとりの森の駐車場料金を参考に、身障者の免除も

全対策と指導の充実のため武道安全指導員を配置しないか。
A 武道の授業は、年間6時間から8時間程度しかなく、雇用期間が確保できないため、現在、配置は考えていない。
●綾瀬スポーツ公園駐車場の有料化について
Q 綾瀬スポーツ公園駐車場有料化を検討していると聞くが、料金をどう設定するか。
A 当該公園と隣接し、一つの公園として利用されている大和ゆとりの森の駐車場料金を参考に、身障者の免除も



光綾公園にバラが咲いていました



畑井 陽子

災害時に個人が適切に避難できるための対策を

●災害時の避難について

Q 避難行動要支援者に対する、支援者の確保ができていないと聞くが、現状を市はどう考えるのか。
A 介護が必要な方への支援者を確保するため、ケアマネージャーやホームヘルパーなどの連携を考えている。地域の個別支援体制を確立するため、制度のさらなるPRが必要であり、積極的に取り組むたいと考えている。

●虐待の現状と課題について

Q 増加する児童虐待に対し、市はどう対応するのか。
A 児童虐待の通報を受けた際は、厚木児童相談所と連携し、初期調査と安全確認を行い、市の要保護児童地域対策協議会を通じて、援助指導、継続指導、他機関との連携などの支援を行っている。

●水害対策で設置しているライブカメラの画像を、プライバシーに配慮した画像に改善しないか。

A 解像度を下げると、夜間や水害時に画像が見えづらくなる恐れがあり、市民の安全確保を優先するため、現状での継続公開を考えている。カメラの配信画像は、委託業者から提供を受けて公開しており、マスキングが必要な箇所はすでに行っている。
●虐待の現状と課題について
Q 増加する児童虐待に対し、市はどう対応するのか。
A 児童虐待の通報を受けた際は、厚木児童相談所と連携し、初期調査と安全確認を行い、市の要保護児童地域対策協議会を通じて、援助指導、継続指導、他機関との連携などの支援を行っている。



市の鳥「かわせみ」